



2023年11月1日

各位

会社名 トヨタ自動車株式会社
代表者 取締役社長 佐藤 恒治
(コード番号 7203 東証プライム・名証プレミア)
お問合せ先 資本関連事業部長 森山 由英
(TEL. 0565-28-2121)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月10日に公表した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 通期 連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	営業収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
前回発表予想(A)	380,000億円	30,000億円	36,900億円	25,800億円
今回修正予想(B)	430,000億円	45,000億円	55,500億円	39,500億円
増減額(B-A)	50,000億円	15,000億円	18,600億円	13,700億円
増減率(%)	13.2%	50.0%	50.4%	53.1%
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	371,542億円	27,250億円	36,687億円	24,513億円

2. 修正の理由

2024年3月期の通期の連結業績予想は、為替変動の影響に加え、収益改善の努力を鑑み、前回公表した業績予想を修正いたしました。

なお、通期の連結販売台数につきましては、前回公表を据え置き、960万台を見込んでおります。

為替レートは、前回公表時には、通期平均1米ドル=125円、1ユーロ=135円を前提としておりましたが、今回通期平均1米ドル=141円、1ユーロ=152円の前提に変更いたしました。

以上

【注意事項】

上記の業績予想に記載されている各数値は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
 - 為替相場（主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、加ドルおよび英国ポンドの相場）、株価および金利の変動
 - 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
 - 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
 - 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
 - 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
 - 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
 - タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
 - ブランド・イメージの毀損
 - 仕入先への部品供給の依存
 - 原材料価格の上昇
 - デジタル情報技術および情報セキュリティへの依存
 - 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
 - 生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延、不安定な政治・経済、燃料供給の不足、社会基盤の障害、戦争、テロ、ストライキなどによる様々な影響
 - 気候変動および低炭素経済への移行の影響
 - 有能で多様な人材を確保・維持する能力
- 以上の要素およびその他の変動要素全般に関する詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書（フォーム 20-F）をご参照ください。